

骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)試験依頼書・記録書

承認者	確認者	試験者

受付コード	ASRC      —      —	試料の受領日	年      月      日
試料の返却	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	試験立会い	<input type="checkbox"/> 有(時間      ) <input type="checkbox"/> 無
欠陥の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	その他	

依頼者			
件名			
住所			
骨材の種類		骨材の最大寸法	
骨材の産地		骨材の岩種	
試料の採取場所		試料の採取日	年      月      日
試料の採取者		試料の質量	
試験実施期間	年      月      日      ～      年      月      日		
試験方法	「JIS A 1145:2022 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」に準じ、溶解シリカ量の定量は原子吸光光度法によるものとする。		

アルカリ濃度減少量   Rc									
試験日	試料No.	希釈試料溶液からの分取量 (mL)	希釈試料溶液の滴定に要した 0.05mol/L塩酸標準液量(mL)	希釈した空試験溶液の滴定に要した0.05mol/L塩酸標準液量(mL)	0.05mol/L塩酸標準液のファクター	アルカリ濃度減少量 (mmol/L)	平均値	環境温度(℃)	環境湿度(%)
	1								
	2								
	3								

溶解シリカ量   Sc (原子吸光光度法)								
試験日	試料No.	精製水による希釈倍率	検量線から求めたシリカ量 (SiO <sub>2</sub> )(mg/L)	溶解シリカ量 (mmol/L)	平均値	環境温度(℃)	環境湿度(%)	
	1							
	2							
	3							

備考：試験方法は JIS A 1145:2022による。								
試験実施場所：分析室								
*本試験にかかわる情報の管理は機密保持情報として試験所が責任を持って管理します。								
立会者：				試験者：				